

やってみよう!!
ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域（みちかちいき）の話題までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを使って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、神戸にあるスーパーコンピューター「富岳（ふがく）」が、計算性能（けいさんせいノウ）に関する世界ランキングの2部門で6期連続1位になったというお話です。



スーパーコンピューター「富岳」＝神戸市中央区港島南町7、理化学研究所計算科学研究センター

スパコン「富岳」 6期連続世界一

計算性能の2部門

理化学研究所（理研）は14日、計算科学研究センター（神戸市中央区）で稼働中のスーパーコンピューター「富岳」が、計算性能に関する世界ランキングの2部門で6期連続1位になったと発表した。「2冠」は5月の前回発表と同じで、進化と競争が激しい分野で世界トップクラスを維持した。

理研「世界トップクラスの総合力」

富岳は2019年に運用を終えたスパコン「京」の後継として理研と富士通が開発した。21年3月に本格稼働し、気象予測や、新型コロナウイルスの飛沫拡散モデル、がん治療に関する病理メカニズムの解明など、幅広い分野で活用されている。

ランキングは年2回発表される。今回は、米国テキサス州で開催中の高性能計算技術に関する国際会議で公表された。

富岳が1位を獲得したのは、産業利用などの「HPCG」と、ビッグデータを扱う「グラフ500」の2部門。HPCGの数値は、2位となった米国のスパコン「フロンティア」に約1.1倍の差をつけた。

このほか、計算速度ランキング「トップ500」は前回と同じ2位、人工知能（AI）の計算などで活用する「HPL-AI」は一つランクを落として3位となった。いずれも1位はフロンティアだった。

理研の松岡聡・計算科学研究センター長は「『富岳』が主要性能ランキングに登場するのは6回目、今回の結果は世界トップクラスの総合的な実力を示している。幅広い高性能を容易に実現できる証しと言える」とコメントした。

11月15日の朝刊にのった記事

（勝浦美香）

①スーパーコンピューターとは何ですか。「スパコンとは」でキーワード検索し、開発した会社「富士通」の情報をみましょう

②「富岳」が世界一になった2部門は何と何ですか。空欄を埋めましょう

 などの を扱う

③「富岳」のすごいところはどこですか。「理研」「富岳」でキーワード検索し、理化学研究所計算科学研究センターの情報をみましょう

答えは12月4日の「週刊まなびー」にのるよ。



④「富岳」はどんな分野で社会の役に立っていますか。空欄を埋めましょう

 予測 の モデル に関わる の解明

ーなど

⑤あなたは「富岳」をどんな分野で活用してほしいですか



もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて12月3日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

20日週刊まなびー

ワークシートの
解答例

- ①月全体が地球の影にすっぽり入る現象
- ②赤黒い「赤銅色」。太陽光がわずかに入り込むから
- ③2.織田信長 3.明智光秀 5.ガリレオ・ガリレイ
- ④2025年9月8日
- ⑤自由記述